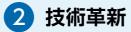






CO2を排出しない次世代エネルギーとして注目され ている水素。カーボンフリーな水素社会を実現する ため、水素をより効率的に「つくる・ためる・はこぶ・

つかう」ために必要な触媒の 開発に取り組んでいます。





DXの推進を支えるAIやIoT、5Gなどのデジタル技 術の進化に半導体は欠かせません。また、カーボン ニュートラルの達成に向け、省エネ分野などで半導

体の高性能化・高効率化が求 められています。当社はこれら の技術革新に化学の力で貢献 していきます。



次世代 モビリティ





4 ヘルスケアの深化



2050年までのカーボンニュートラルの達成に向け、 医薬品やファインケミカルの合成にも当社の触媒が 使用されています。高機能な触媒の開発で環境負荷 を低減する化学合成を可能とするとともに、除菌・抗 菌用途への展開を進め、世界 中の人々の健康な暮らしを支

えていきます。

くべく、先端技術の開発に取 り組んでいます。

















されている触媒の高機能化を 進め、CO₂の回収からグリーン 燃料の合成までの各工程をさ





ます。



守る浄化技術を進歩させてい



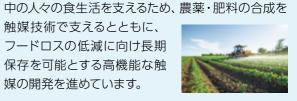


自動車の排気ガスをはじめ、工場の排気や排水に含

地球規模の気候変動や人口増加により深刻化する食 まれる有害物質の分解・無害化に欠かせない触媒。 料問題の解決に化学の力で貢献していきます。世界 住み良い社会を実現するため、きれいな空気と水を 触媒技術で支えるとともに、

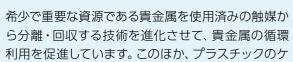
フードロスの低減に向け長期 保存を可能とする高機能な触 媒の開発を進めています。

8) 持続的な食料供給



モビリティ分野では大変革が起こっています。電動化 やグリーン燃料の利用など、モビリティに求められる 新たな社会ニーズに応えてい

5 資源循環



ミカルリサイクルに活用する 触媒技術の開発などにより、 資源の有効活用と廃棄物の削 減に貢献していきます。



CO



地球温暖化対策として、CO2の分離・回収や再資源化 のためのカーボンリサイクル技術が注目されています。 CO2と水素から合成されるグリーン燃料の製造に活用

らに効率化していきます。





